

大雪山クワウンナイ川

記 T村M

2023/8/10(水)~12(金)

メンバー: T村M、T村E、A原、H口、M浦、(OB)Y井

昨年計画したが、天候に恵まれず遡行断念していたクワウンナイ川に行きました。前週の大雨で水が引ききれず増水していたが、遡行できないほどでもなく、楽しく遡行できました。

2023/8/10(水) 晴れ

前日旭川空港で集合し、某所で仮眠。翌朝天人峡温泉の清流橋の駐車場へ移動。前日まで雨続きだったが今日からしばらく晴れ予報にほっとするが増水していないか心配だ。

沢の準備をして橋の手前から沢に向かって下降するが、それが間違い。20mぐらい急な斜面を登り返し明瞭な踏み跡へ出る。

ポンクワウンナイ川の出合い(586m)でクワウンナイ川へ入溪、クワウンナイ川、ポンクワウンナイ川両方とも広い河原の出合いだ。



しばらくは、広い河原を右、左に渡渉を繰り返しながら進む。



川幅がだんだん狭くなってゆき、水の深さも腰あたりまで浸かるようになってきたところで、上流から男性1人女性2人の3人パーティーが下ってくる。この先水量が多く、3人では行けそうもないので断念して戻るとのことだった。そんな話を聞くと少し不安になるが、先へ進んでだめだったら戻れば良いと思い、先へ進む。

3人パーティーとすれ違ってすぐに胸の深さの渡渉となる。ここで、ロープを出して渡渉した。

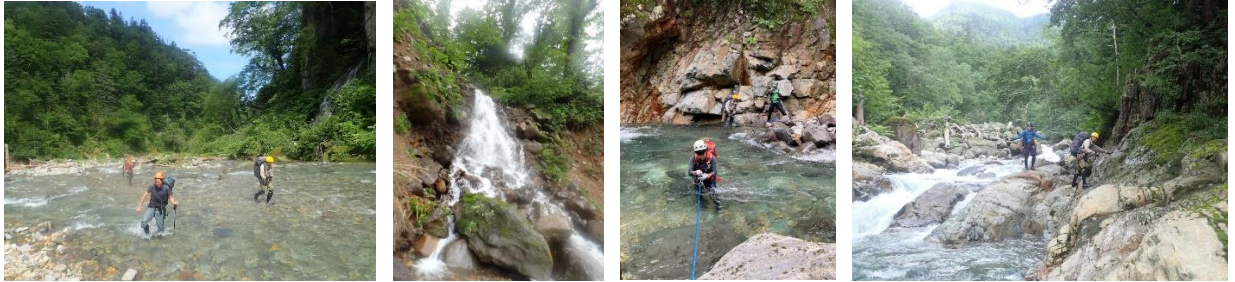


その後、ゴルジュ帯は水流に落ちたらやばそうな所も、右岸に丁度いい足場があり難なく通過した。

[ここに入力]



初日は広い河原とミニゴルジュの繰り返しで平水なら飽きると思うが、水量あり楽しい遡行だった。



14:55 カウン沢出合いで幕営の予定だったが、大学生の6人パーティーが先行しているということなので、手前だが、900m付近で適地があったのでここでテントを張ることにする。



薪もすぐに集まり火を起こす。A原さんと、H口さんがオショロコマを人数分釣って戻ってきた。



この日の夕食はポトフに、Y井さん差し入れのジンギスカンの焼肉とA原さんH口さんの釣ったオショロコマの塩焼で豪華版だった。うまいご飯とお酒を楽しみ就寝。



[ここに入力]



コースタイム：清流橋駐車場 7:20 ~ 7:55 ポンクワウンナイ川出合 ~ 8:45 618m 支沢(ゴルジュ手前) ~ 12:15 780m 支沢 ~ 14:20 876m 支沢 ~ 14:55 900m 付近(テント泊)

2023/8/11(木) 晴れ

6:15 テン場を出発。1時間弱でカウン沢出合いに到着。カウン沢出合いに良いテン場があるというが、見つけれずそのまま通過、昨日のテン場で正解だった。



カウン沢出合い(980m)を過ぎると、大きな滝がでてきた。最初の滝が幅広の魚留の滝8m、右側から容易に上がれる。



魚留の滝(1070m)を超えると、クワウンナイ川のハイライトの滝ノ瀬十三丁の始まりとなる。



10m滝を左から小さく巻いて通過し、ナメを楽しみながら遡行する。長い藻が生えた広い岩盤を水が勢いよく流れている。歩いていてふかふかして気持ちが良い。思わず一同歓声上がる。

[ここに入力]



滝ノ瀬十三丁の中間点の奥の二俣(1175m)は黄金原からの沢が右から滝を落とし、左俣も5m滝が落ち込んでいる。左の5m滝を滝の左側の踏み跡を利用して越え、ナメの後半を楽しむ。

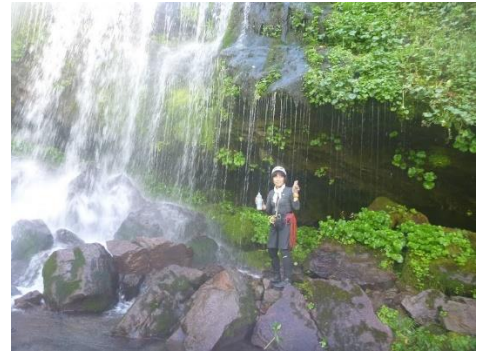


ナメも終わり、しばらく進むと7mオーバーハング滝(1325m)が出てきた。ここは左岸に踏み跡から残置ロープがたたらされた壁をのぼる。残置ロープが心もとないので一応ロープを引いてFixする。M浦さんが登り初めて足を滑らせ振られたが、後のメンバーもてこずりはしたが無事登って来れた。ロープを張っておいてよかった。



その後に出てくる同水量の二俣(1360m)は中間尾根を上がり左俣へ降りる。

[ここに入力]



最後は15m滝を左の踏み跡から上がると水量も減ってきた。水も少なくなってきて疲れも出てきたので、予定していた1680m付近の草原まではいかず、1630m付近で狭いがテント二張り出来るスペースを作り、二日目の幕営地とする。焚火はできないため、ガスでお湯を沸かし各自で夕食を摂る。夕食を楽しんでいるとオコジョの家族？が私たちのすぐ側まで寄ってきた。こちらに興味があるのか、何度も寄ってきた。



コースタイム：900m 付近(テン場) 6:15 ~ 7:05 カウン沢出合(980m) ~ 8:20 魚止ノ滝前(1070m) ~ 8:45 滝ノ瀬十三丁開始(1105m) ~ 10:15 滝ノ瀬十三丁終了(1300m) ~ 10:20 ハング滝前(1325m) ~ 11:45 二俣の滝(1360m) ~ 12:15 二俣の滝上 ~ 14:15 1630m 付近(水溜れ)(幕営)

2023/08/12(土) 晴れ

6:10 テン場発。50m ほど上がると沢が広がり明るくなる。15分ほどで1680mのテン場適地に出る。確かに広い草原で、小さな小川が流れテントが数はり張れる。



ここから休憩をはさみ30分ほどで、稜線(1830m)に出る。

熊の足あと



テン沼の木道で装備を解除し化雲岳へ向かう。



9:40 化雲岳に到着ここから天人峡温泉へ向けて長い下りとなる。



ポンカウン岳までは快適な稜線歩きだが、第二公園、第一公園は藪漕ぎ交じりの下りで全然楽しくない。楽しかった沢歩きの後だけに余計につらい。疲れのせい、皆のペースが落ちてきたので、車を清流橋 P から天人峡温泉 P に持ってくるため、H口さんとT村Mが先行して降りることにした。



滝見台で小休止し天人峡温泉まで一気に降り、16:22 清流橋に到着。車を天人峡駐車場へ移動した。

20分ほど待っていると残りのメンバーが降りてきた。

17:00 全員無事下山。車に乗りこみ、宿泊先の白銀荘に向かう。

3日間天気に恵まれ毎日風景が変わり(1 日目は河原歩き、2 日目は素晴らしいナメ歩き、3 日目稜線歩き)大変素晴らしい景色を堪能できました。メンバーの皆さんお疲れさまでした。



コースタイム：1630m 付近(水涸れ)(幕営) 6:10 ～ 7:35 稜線上 1,830m 地点 ～ 7:43 ヒサゴの科尔 ～ 9:40 化雲岳 ～ 12:35 第二公園 ～ 13:55 第一公園 ～ 15:40 滝見台(919m) ～ 16:22 天人峡温泉

[ここに入力]